

# 我が国産業の国際競争力強化等を図るための今後の港湾政策のあり方

## 基本となる方針

港湾政策を通じ、わが国産業の国際競争力強化や国民生活の質の向上に貢献する。

このため、(中略)わが国の立地企業に、諸外国との間で、貨物を安く、速く、確実に、安定的に、いつでも、直接輸出入できる港湾サービスを提供する。

## 今後推進すべき産業の国際競争力強化等のための政策の基本的方向

1. 企業の国際・国内物流ネットワークの構築支援によるわが国産業の国際競争力強化

(1)スーパー中枢港湾政策の充実・深化による基幹航路の維持・確保

(2)わが国各地域とアジア諸港とのダイレクト航路の充実

2. 企業の立地促進等による臨海部産業の活性化

3. 港湾関連手続の効率化等港湾サービスの一層の向上

4. 港湾におけるICTの活用

5. 港湾における保安対策の向上

6. 港湾における地球温暖化対策の推進

## 今後推進すべき産業の国際競争力強化等のための具体的施策

1. スーパー中枢港湾政策の充実・深化

(1)スーパー中枢港湾における港湾全体での魅力ある港湾サービスの一体的提供

(2)スーパー中枢港湾政策の進捗管理等をふまえた政策の推進

(3)コンテナターミナル機能の強化

①高規格コンテナターミナルの早期供用

②ターミナルの機能向上に向けた取り組み

③高規格コンテナターミナルと隣接する物流機能の一体的強化

「臨海部物流拠点(ロジスティクスセンター)」の形成

(4)スーパー中枢港湾への国内輸送の円滑な接続

①コンテナ貨物横持ち輸送の活性化(内航等)

②広域幹線道路との連携強化

③鉄道輸送やインランドデポとの連携強化

3. 産業・地域経済の活性化支援

(1)バルク貨物等に対応した多目的国際ターミナルの機能強化

「臨海部産業エリア」の形成

①多目的国際ターミナルの形成等

②多目的国際ターミナルと隣接する物流機能の一体的強化

(2)静脈物流システムの構築

4. 港湾サービスの一層の向上

①物流シーズ・ニーズを的確に把握するマーケティング機能の強化

②「次世代シングルウィンドウ」の稼働および港湾管理者手続の統一化・簡素化の推進

③港湾物流情報プラットフォームの構築

④国際物流の円滑化に向けた関係国への働きかけ

2. 地域の港湾におけるアジア物流ネットワークの実現

(1)アジア域内コンテナ航路を利用した企業のサプライチェーン構築の支援

(2)スーパー中枢港湾と地域の港湾との適切な役割分担等

5. ICTの活用による効率的な物流体系の構築

6. 保安対策の向上と一体となった効率的な物流体系の構築

7. 地球温暖化対策と一体となった効率的な物流体系の構築

## 産業の国際競争力強化等のための政策の推進に向けた留意事項

1. 政策推進体制

・国と地方との適切な役割分担

・民間ノウハウの活用や民間と協働した施策の推進

3. 投資の重点化・効率化

・選択と集中、投資効果の早期発現に配慮した施策実施

・港湾施設の計画的な維持管理の推進

2. 政策推進のための期間

・早急に実施すべき施策は直ちに実施し、概ね5年以内をめどに政策の成果を得る

・工程表を作成し進捗管理

・施策の成果の達成状況の随時の検証

・必要に応じ、施策の充実・深化を図る

4. 今後の課題

(1)わが国港湾の広域的な連携の強化、国と地方の協働のあり方等の検討

(2)民間事業者との適切な役割分担と協働体制の構築による港湾物流サービスの向上

(3)スーパー中枢港湾と地域の港湾との適切な役割分担等の検討